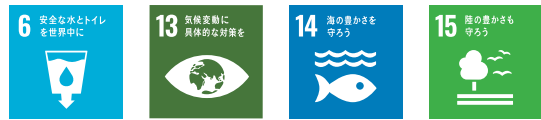


クロップオザキの取り組み



サステイナブル資材の販売

環境・ヒトに優しいサステイナブルな資材を取り扱っております。
ショールームにはサステイナブル資材を集めたコーナーを用意しており
皆さまに関心を持っていただけるようご案内をしております。
詳細は右ページをご覧ください。



梱包資材の再利用

限りある資源を大切に使うため、梱包資材の再利用を行っております。
また、再利用した梱包資材にはオリジナルのスタンプを
押すことで、お客様へのご理解・ご協力をお願いしております。



スピリット・オブ・クロップオザキ

クロップオザキでは、半期に一度、社員の働きがい向上・公平な評価のため
営業成績ではなく、全従業員の投票で決める優秀従業員賞
「スピリット・オブ・クロップオザキ」という制度を導入しています。



アパレル付属の勉強会

毎月一回アパレル付属の勉強会を開催しております。
アパレルに勤めている方以外にも、異業種の方・学生の方
起業を考えている方など、どなたでもご参加いただけます。

S N S・ブログでの情報発信

S N Sやブログで、アパレル付属のお役立ち情報を発信しています。



B C Pによる事業の継続

クロップオザキではB C P(事業継続計画)を作成し、毎年選出
された委員が内容の見直しや救急救命講習の参加を行っています。
地震やパンデミックなど予期せぬ災害が起こった際に、社員の安全
を守り、いかに早く事業を復帰させられるか、リスクの管理を
徹底して行っております。



“再生”可能な資材で “差異性”を見つけてみませんか？

サステイナブル テキスタイル

最近サステナブルファッションに向けた様々な素材や手法が提案されるようになり
ましたが、それらの提案が持続可能性に対して相反するケースもおこります。
テキスタイル素材はファッションのサステナビリティを考える上でも大きな
要素。クロップオザキでは必要に応じて各々の素材の持つ原料来歴や特性が環境や
社会に与える影響を考慮した素材提案を行います。



PET リサイクルファスナー

回収されたペットボトル等をリサイクルして作った環境配慮型のファスナーです。
原料となるPETを化学的に分解するケミカルリサイクルと、ペレット状にしてから
再生ポリエステル糸をつくるマテリアルリサイクルがあります。
ケミカルリサイクルは最終的に出来上がった製品もリサイクル可能です。

オーガニックコットンテープ

オーガニックコットンは、認証機関の基準で定められた有機肥料を使用して、禁止
された農薬を使用せずに栽培されたコットンです。普通のコットンに比べて強い
農薬を使用しないため、天然の油分を持ち繊維の状態も良く肌に優しい製品です。



バイオユリアボタン

バイオマスを原料の一部として使用しているユリアボタンです。
原料の一つである木材パルプを、副産物であるサトウキビの搾りかす(バガス)に
置き換えています。バイオマスは成長過程でCO₂を吸収するため、廃棄の際に燃焼
しても二酸化炭素の増減に影響が少ないと言われています。
いわゆるカーボンニュートラルでサステナブルなボタンとなっております。

漁網リサイクルコードストッパー

廃棄された漁網を回収し、再生ペレットにした後に成型されて作られた
ストッパーです。海に存在する漁網はゴーストネットと呼ばれ、海洋生物に絡まる
と自力では取ることができず、そのまま命を落としてしまいます。こちらのストッ
パーはそのような海洋プラスチック問題の改善に寄与する付属となっております。



弊社での取り組みは随時ブログにて更新しております。



他にもサステイナブルな付属を取り揃えております！



SDGsとは？

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でより良い世界を目指すという国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみでなく、先進国も一緒に取り組むユニバーサルなものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



SDGsについて

詳しくは外務省ホームページをご覧ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの必要性

持続可能な開発目標(SDGs)は2000年にスタートしたミレニアム開発目標を受け継いで2030年を目標に設定されました。一つひとつの目標を見たとき2030年までにどれだけの目標が達成できているのでしょうか…？一歩間違えば私たちはより多くの問題を抱えてしまうかもしれません。いま未来に向けた真剣な取り組みが必要な事に多くの人が気がついていきます。

SDGsは人類全体が国・社会・会社・コミュニティ・個人等で目標に向かって取り組み・行動することで一つの目標の達成が他の目標の達成を後押しして世界を相互接続的に持続可能な未来へ導くための全人類に参加を求めた呼びかけです。より持続可能な世界の入り口に立つための2030年のGOALSに向かって深刻になるのではなく、真剣な取り組みがすべての人に求められています。

編集後記

私たちの属するファッション業界ではサスティナブルに対する意識が薄く、以前からリサイクル原料の生地や副資材はありましたが、コストの関係等で採用されないことが多くありました。

一方で繊維産業は石油産業に次ぐ環境に負荷を掛ける産業と言われています。世界のファッション業界もそんな状況を看過できなくなり、近年、サスティナブルな意識・取り組みが急速に取り入れられてきています。とはいえ日本での取り組みはまだ少なく、発展途上です。

そんな状況の中、環境負荷の高い業界に属する我々も何かに取り組む必要がという危機感からSDGsをまずは学ぶことにしました。2019年2月にSDGsセミナーを営業社員全員で受講。SDGsとは何なのか、どういう行動がサスティナブルにつながるのかを知りました。そこからSDGs委員を組織し、自分たちのできることから始めるということで、今回紹介したような梱包材の再利用、余った資材のアップサイクル等に取り組んでいます。まずは小さな一歩ですが、着実に前に進めていきます。

株式会社クロップオザキ 代表取締役 尾崎 博之

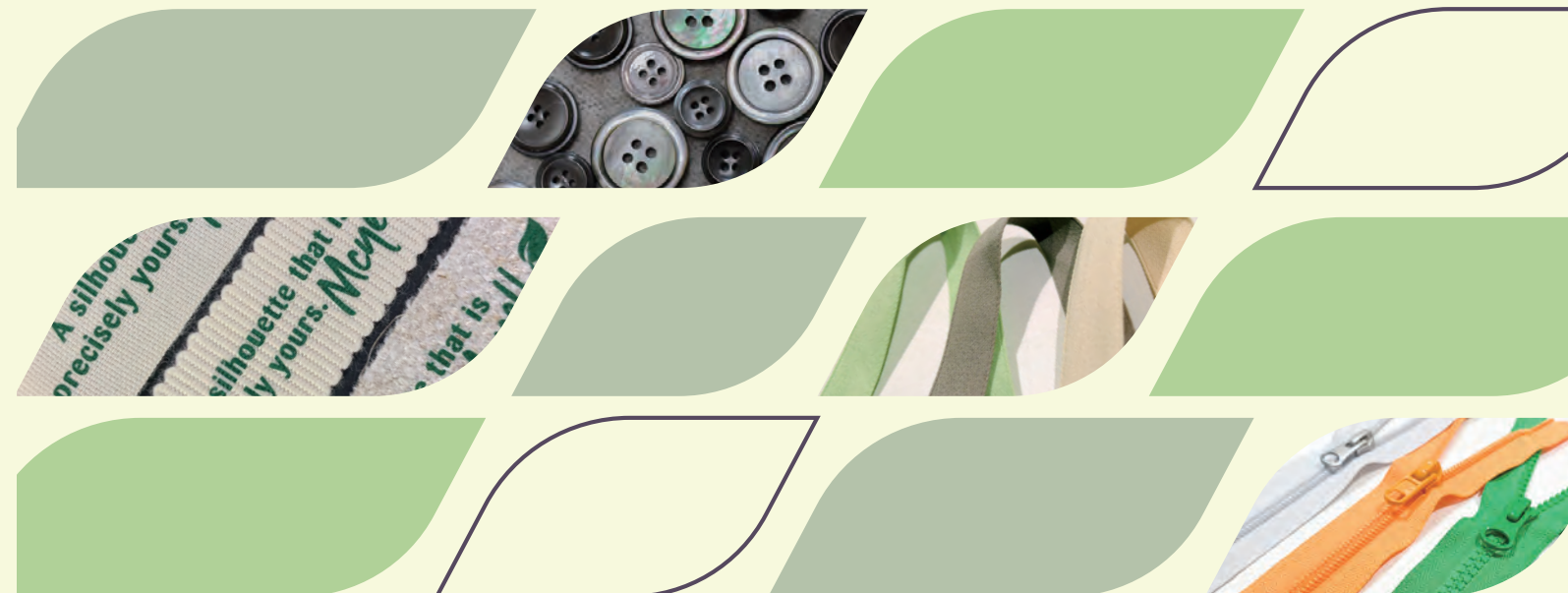
SDGsセミナーの様子



小さな付属から

未来を変えるお手伝い。

SDGs
×
CROPOZAKI



株式会社 クロップオザキ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社クロップオザキは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています